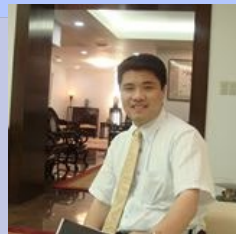




当社外観と登録商標

- 本社所在地：神奈川県横浜市南区
- 事業概要:FRPリサイクル、金属リサイクル、プラスチックリサイクル、環境機器販売、金属材料貿易
- 常時使用する従業員数：6名
（2025年5月時点）
- 現在の売上高：18億円（2024年7月期）
- 法人番号：3020001041212
- Web:<https://hirokou-group.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
高谷 宗良

脱炭素化・サーキュラーエコノミーを推進

環境技術、リサイクル機器の特許技術と環境省認定ビジネスモデルを活かして、処理困難材(FRPやE-scrap等)の再資源化による資源循環を積極推進します。風車ブレードやバスタブ・トラフ等の廃棄FRPの再資源化や水平リサイクル、都市鉱山に眠る電子基板内の貴金属の高度回収技術(E-scrap)を発揮して世界をリードするGX(Green Transformation)/CE(Circular Economy)/カーボンニュートラルに貢献します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の売上高達成に向け、年率33.4%程度の成長を目指す。

課題

- ・2032年の売上高100億円達成に向け、FRPリサイクル事業とE-scrap・金属リサイクル事業を飛躍的に成長させる。
- ・FRPリサイクル事業成長に向けた自社増産投資
- ・FRPリサイクル事業のライセンス供与による連携先拡張
- ・E-scrapリサイクル高度化設備投資と事業拡張
- ・金属リサイクル事業ライセンス供与による環境機器販売

売上高100億円実現に向けた具体的措置

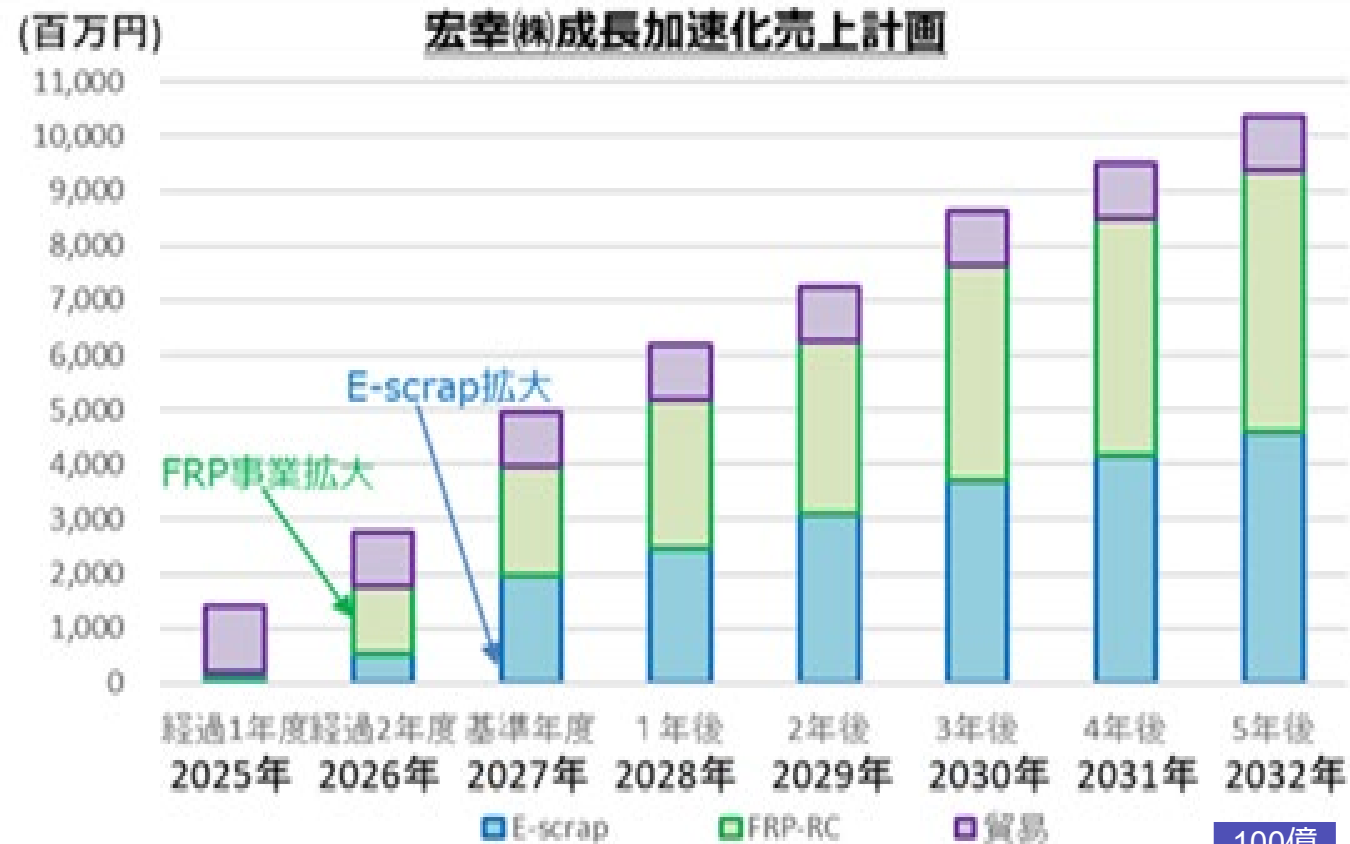
目指す成長手段

- ・ヒロコウテクノロジーセンター（足柄工場）の増産投資
- ・FRPリサイクル事業のライセンス供与先探索・契約
- ・FRPリサイクル技術の高度化による水平リサイクル商品開発
- ・E-scrap事業のライセンス供与先拡張
- ・E-scrapリサイクル技術のAI高度化設備設置

実施体制

- ・社長直轄での事業部・営業体制を構築
- ・ライセンス供与先との事業連携契約締結：3～4社
- ・外部上場企業との技術開発・営業協力体制：2～3社
- ・特許自社保有に基づくAI先端設備設計製作・メンテ委託事業者（海外）との連携
- ・補助金を有効に活用した資金調達手段。

売上高100億円実現の目標と課題



100億
達成